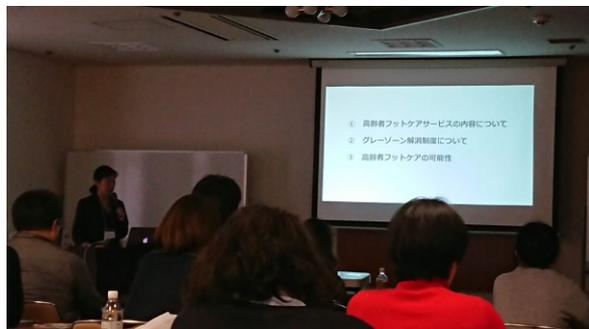


第28回研修会「秋の研修会 in 有馬」報告

■日本フットケア技術協会（JAFTA）第28回研修会「秋の研修会 in 有馬」■



2018年11月4日(日)午後にて恒例の秋の研修会が行われました。会場はかんぽの宿有馬の会議室でその名の通り有馬温泉で身体を癒やしながらフットケアについて学ぼうという研修委員会の企画です。前日には同会場にて衛生管理基準認定証の取得のための技術検定会を初めて実施いたしました。宿泊のかたは全員で12名とテーマは「高齢者のフットケアについて 応用編」で下記の要領で実施いたしました。

【講演】

・『高齢者へのフットケアを行う際の注意点ー皮膚科医の立場からー』：河合 修三 先生（JAFTA 会長、皮フ科シュウゾー 院長）

高齢者の皮膚の特徴と高齢者に多い皮膚疾患とその治療についてお話されました。

・『高齢者施設での活動紹介と グレーゾーン制度のQ&A』：中西 薫 様（株式会社エスクリエーション 湘南あしケア訪問サービス 代表取締役）

高齢者施設訪問でのフットケア施術について。グレーゾーン解消制度の経緯と事業の流れについて。

・『高齢者へのケアシューズとフィッティング』：渡邊 昌和 様（徳武産業株式会社 営業部営業3課 課長）

高齢者の転倒と歩きかたの特徴、そしてそれに対応する履物について。

・『現場で即実践!! 高齢者フスフレーグ後の10分間フットトリートメント（バランスリフレ）をマスターしよう!!』大岩 久恵 様（JAFTA 研修副委員長、株式会社なゆた 代表取締役）

高齢者に施術できるフットトリートメントの流れと実技。

【スポンサードセミナー】

・『ポリマージェルパッドについて』：遠藤拓氏（JAFTA 事務局長、バン産商株式会社 常務取締役）
新商品フットカバーつきポリマージェルパッドの紹介。

【質疑応答】事前にご参加の会員様より質問をいただき、講演時に回答いただきました。当日にもその他の質問があり演者の先生がたからご回答いただきました。

【懇親会】終了後、別会場にて会食会、名刺交換や情報交換が行われました。

以上、研修会参加者は合計21名（内訳： 会員18名 ・ 非会員3名）でした。

終了時に実施したアンケートから下記の通り抜粋いたします。

「のんびりでき学びもできてよかった。」「関西で実施してくれて嬉しい。今後お願いします。」

「検定会を受けたが全ての人におすすしたい。衛生管理基準認定証の取得のためのテストであったが、試験の内容は様々な範囲からの出題であったので試験のタイトルを変更したほうがよい。」

「盛りだくさんで面白く聞かせていただきました。」「河合先生の講演は理解できわかりやすかった。大変参考になった。」「グレーゾーン解消制度を知れて良かった。」「あゆみはよく考えられていると感心した。片足売りや左右サイズ違いなど靴の対応を知ることができこれからのアドバイスに

役立てそうであった。」「バランスリフレはサロンで取り入れられると勉強になった。見るだけではなく実践できてよかった。」

以上、



今回の秋の研修会で研修委員長の中道寛先生（画像左）と副委員長の大岩久恵様（画像右）は一旦お役御免になり、次回の総会研修会から山口健一先生が研修委員長、藤井恵様が副委員長になります。新しい研修委員会の活動に乞うご期待ください。

日本フットケア技術協会(JAFTA) 事務局 〒111-0043
東京都台東区駒形 2-5-7 フスウントシューインスティテュート内 TEL. 03-3843-6561 FAX. 03-3843-6562